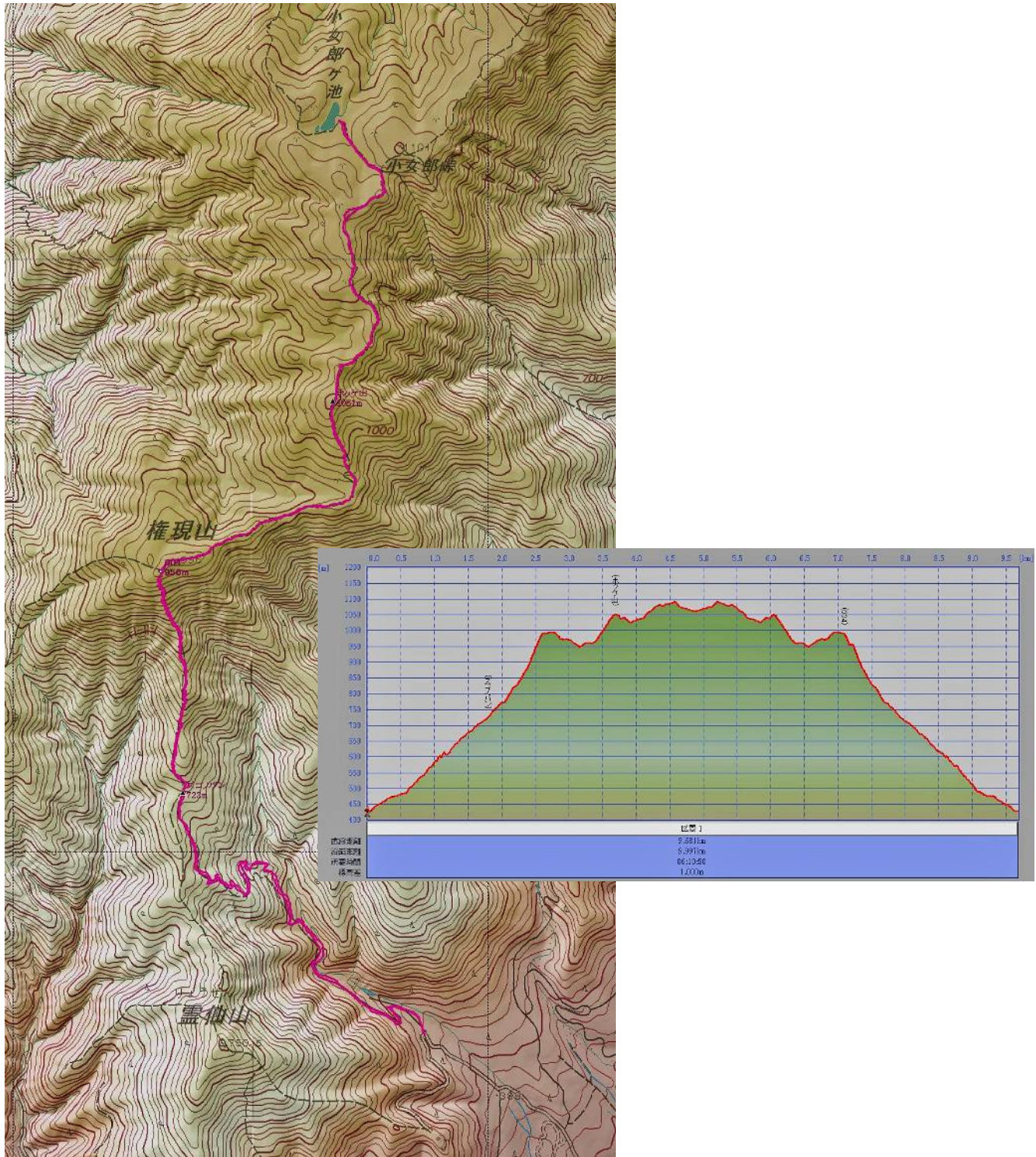


2018年1月18日(木) 曇り 比良山地「権現山」 個人山行
T.H / I.K 2名
コース距離: 10km、 所要時間: 6時間10分(休憩含む)

コースタイム: 霊仙山登山口(9:47)→(9:58)栗原登山口→(11:18)権現山
権現山【ワカン装着】(11:35)→(12:14)ホッケ山→(13:00)小女郎峠→
(13:05)小女郎池→(13:14)【食事休憩】(13:37)→(13:38)小女郎峠→
(14:06)ホッケ山→(14:40)権現山→(14:50)ワカン外し(15:00)→
(15:58)霊仙山登山口

*山行軌跡と行程グラフ



山行記： 久し振りに雪山を歩きたく、I.K氏を誘って権現山へ、今日は
霊仙山登山口に車を停めて栗原登山口より登って行く。

スコノバン手前で少し積雪はあるが、権現山までは積雪とは言えない残雪の
状況で権現山頂に到達。

山頂で小休憩していると平側から3名が登って来られる、2名はスノーシ
ューを付けて1名はワカンを付けられていた。

3名を見送り、ワカンを装着してホッケ山を目指す、稜線はワカンの使用が
有効でホッケ山への登りは登山道は雪で埋まり、脇を歩いて登って行ける。

ホッケ山までと思っていたがI.K氏が初めてのコースで私の前回（権現山）
山行記で小女郎池まで行っていたので池まで足を延ばす事になった。

小女郎池は全面凍結とはなっておらず左右に少し水が認められる、先行して
いた3名の一人が凍結部分を1m程先まで乗っても氷はひび割れもしなかった

峠の手前で風を避けながら食事休憩を摂る、3名が前を通り過ぎ行き先を尋
ねると蓬萊からロープウエーで下るとの事、交通機関を利用して来られた様だ

食事後もと来た道を引き返す、山中は先の3名しか人には会っていない、下
山道で靴の後を見つけ誰か登って来て途中で引き返している、権現山でワカン
を外すか迷ったが滑り落ちを気にしてワカンを付けたまま下るが雪が少ないた
め歩き難くすぐにワカンを取り外し下った。



権現山の山頂



権現山から琵琶湖側ガスで見えない



凍結した小女郎池



ホッケ山から大津市街（少し晴れてきた）



小女郎峠高台から蓬萊山



ホッケ山から琵琶湖大橋方面（雲があがり見られた）